

がんばろう！東北



# 酒田出張所ニュース

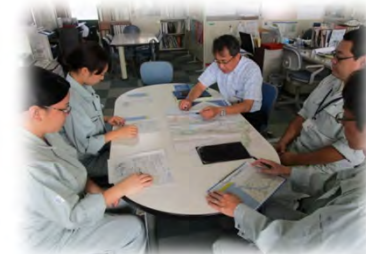
平成27年9月7日発行 第94号



## インターンシップ

酒田河川国道事務所では、国土交通行政に対する理解を深めていただくため、今年もインターンシップの実習生を8月24日(月)から5日間受け入れました。期間中、実習生には河川・道路事業の業務体験を通じて、酒田河川国道事務所の業務に理解を深めてもらうとともに、河川・道路の整備や管理の重要性を再認識していただきました。

酒田出張所では、最終日の28日(金)に2名の実習生(東北公益文科大学、福島工業高等専門学校)が訪れ、当出張所管内にて「河川巡視」の講義を受けました。



たくさん体験したわ!



▲出張所はどのような業務を担当しているのか紹介。

▲担当職員より水制工(護岸)の役割について説明を受ける。

▲貫入棒を使って河川堤防の締固め度を簡便に判定する調査を実施。



▲ハンマーを用いた打音による護岸背面の空洞状況の調査を体験。

出張所にて業務概要を把握した後に、京田川、最上川の現場へ移動し、担当職員からいろいろな説明を受けながらメモを執られてました。

まずは、実際に河川占有を受けている運動広場(グラウンドゴルフ場)を見学してもらい、どのように申請し、許可を受け利用されているのかを知ってもらいました。次に洪水の流れを川の中心に向けたり、河岸付近の水流の勢いを弱め洗掘を防ぐ目的で設置されている水制工を見学してもらいました。

また、河川維持管理で活用しているタブレット端末も実際に操作してもらったり、護岸では、ハンマーにより打撃し、その打撃音の変化により護岸背面の空洞化の有無・範囲を把握する調査を実際に体験しました。その他、堤防に挿すだけで堤防の締固め度が簡単にわかる簡易判定手法も実際にしてもらい、なかなか貫入棒が入らず堤防の状態が良いことを確認してもらいました。

## 総合防災訓練

9月1日(火)の「防災の日」に併せ、酒田河川国道事務所では総合防災訓練を実施しました。今回の訓練では、震災発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達及び情報共有などの初動対応訓練を実施し、職員の防災能力の向上を図ることを目的として実施しました。酒田出張所では、管内にある各河川管理施設の点検結果をシステムに入力して情報を伝達・報告したり、遊摺部にある最上川右岸堤防が被災を受けたとの想定で復旧工法の検討などを実施しました。



▲施設被害状況を把握したり、緊急復旧策定を実施。

### ～ 編集後記 ～

河川敷で、芋煮会が行われるシーズンとなりました。芋煮を楽しんだあと、次の利用者のためにも、しっかりとゴミを持ち帰るよう、ご協力よろしくお願いします。(S)



### ～ ご意見・問い合わせ先 ～

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田出張所  
山形県酒田市山居町2丁目12-14  
TEL 0234-22-3604  
FAX 0234-22-4314  
URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata>



←携帯電話  
「川の防災情報」はここからアクセスできます。  
<http://i.river.go.jp/>

